

概 況

調査先小売業全体の業況を前年同期（24年10～12月）と比較してみますと、売上で「増加」した先12%、「変らず」の先42%、「減少」した先46%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲34となり、前回調査より3ポイント悪化しました。

収益は「増加」した先12%、「変らず」の先39%、「減少」した先49%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は▲37となり、前回調査より1ポイント改善しました。

販売価格は「増加」した先49%、「変らず」の先41%、「減少」した先10%で、そのD I 値（増加割合－減少割合）は39となり、前回調査より1ポイント上昇しました。

調査回答数（前年同期比）

		増加	変らず	減少	D I 値
売上	前回 (25/9)	9	11	22	▲ 31
	今回 (25/12)	5	17	19	▲ 34
収益	前回 (25/9)	8	10	24	▲ 38
	今回 (25/12)	5	16	20	▲ 37
販売価格	前回 (25/9)	17	24	1	38
	今回 (25/12)	20	17	4	39

動 向

【前年同期との比較】

売上は悪化、収益は改善、販売価格は上昇しました。内訳をみますと、衣料品の販売価格が上昇、食料品の売上とその他の収益が改善しています。

【直前3ヵ月との比較】

売上、収益は悪化、販売価格は上昇しました。

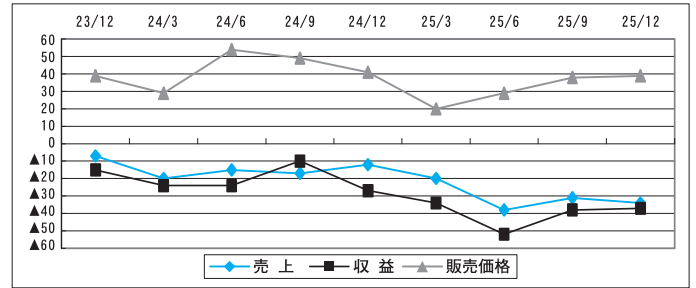
【今後3ヵ月の見通し】

売上、収益は改善、販売価格は下降の見通しです。

調査員のコメントには、「コロナ禍の収束以降、収益は回復傾向である」、「販売は順調で、増収増益推移の見込み」、「中国からの部品調達に遅延リスクが懸念され、在庫確保や納期管理に影響する可能性あり」、「仕入れ価格高騰により販売量の減少を懸念している」などがありました。

前年同期比

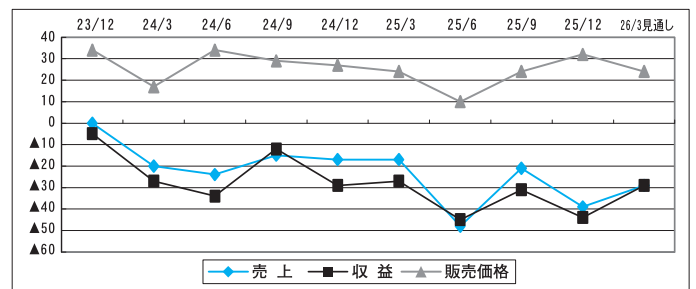
D I 値図表



調査時期	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6	25/9	25/12
売 上	▲ 7	▲ 20	▲ 15	▲ 17	▲ 12	▲ 20	▲ 38	▲ 31	▲ 34
収 益	▲ 15	▲ 24	▲ 24	▲ 10	▲ 27	▲ 34	▲ 52	▲ 38	▲ 37
販売価格	39	29	54	49	41	20	29	39	38

直前3ヵ月比

D I 値図表



調査時期	23/12	24/3	24/6	24/9	24/12	25/3	25/6	25/9	25/12	26/3見通し
売 上	0	▲20	▲24	▲15	▲17	▲17	▲48	▲21	▲39	▲ 29
収 益	▲ 5	▲27	▲34	▲12	▲29	▲27	▲45	▲31	▲44	▲ 29
販売価格	34	17	34	29	27	24	10	24	32	24

直前3ヵ月比調査の業種別状況（D I 値による）（%）

項 目		全 体	衣 料 品	食 料 品	そ の 他
売 上 額	7月～9月と比較	▲ 39	▲ 40	▲ 68	▲ 6
	1月～3月の見通し	▲ 29	▲ 60	▲ 47	0
収 益	7月～9月と比較	▲ 44	▲ 60	▲ 74	▲ 6
	1月～3月の見通し	▲ 29	▲ 60	▲ 47	0
販売価格	7月～9月と比較	32	80	42	6
	1月～3月の見通し	24	0	47	6
仕入価格	7月～9月と比較	46	20	74	24
	1月～3月の見通し	32	▲ 40	63	18
在 庫	7月～9月と比較	3	▲ 20	0	12
	1月～3月の見通し	▲ 5	▲ 20	▲ 5	0
資 金 繰	7月～9月と比較	▲ 34	▲ 80	▲ 47	▲ 6
	1月～3月の見通し	▲ 37	▲ 60	▲ 47	▲ 18